

第 109 回日本泌尿器科学会総会 ダイバーシティ推進委員会企画シンポジウム
“風の時代の働き方改革”

2021 年 12 月 9 日 (木)

13:30-14:15 第 1 部

Opening remarks : 佐々木 ひと美 (藤田医科大学)

座長 : 久米 春喜 (東京大学)

小坂 千世 (日本泌尿器科学会 事務局長)

COVID-19 感染拡大が泌尿器科医に与えた影響

西田 幸代 (日本泌尿器科学会ダイバーシティ推進委員会/札幌医科大学泌尿器科)

大学院博士課程と男女共同参画

楯谷 智子 (京都先端科学大学健康医療学部言語聴覚学科/

京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

14:15-15:30 第 2 部 【指導医教育コース認定プログラム】

座長 : 宮澤 克人 (金沢医科大学)

前田 佳子 (昭和大学)

「女医さんだって普通の生活がしたい。」 スウェーデンの働き方

宮川 絢子 (カロリンスカ大学、スウェーデン)

医師の働き方改革と男女共同参画 : AJMC の取り組み

湯澤 由紀夫 (全国医学部病院長会議/藤田医科大学)

Closing remarks : 舂森 直哉 (札幌医科大学)

“風の時代の働き方改革”として、第 1 部は日本泌尿器科学会初の女性事務局長となった小坂千世氏、東京大学泌尿器科久米春喜ダイバーシティ推進委員を座長として第 1 部は COVID-19 感染拡大が医師のワーク&ライフに与えた影響を泌尿器科 西田幸代 医師・耳鼻科 楯谷智子医師より報告され、その中で性差による影響の差、女性のレジリエンスの高さなどが指摘された。第 2 部では金沢医科大学宮澤克人ダイバーシティ推進委員長、昭和大学前田佳子委員を座長として、現在カロリンスカ大学病院勤務医である宮川絢子医師から海外での女性泌尿器科医師としての困難や働き方についての講演を現地から web にて参加発言された。また全国医学部病院長会議 湯澤由起夫会長・藤田医科大学学長より AJMC の取り組みについて報告された。

文責) 日本泌尿器科学会 ダイバーシティ推進委員会 佐々木ひと美

15:30-16:30 第3部 ダイバーシティ・カフェ

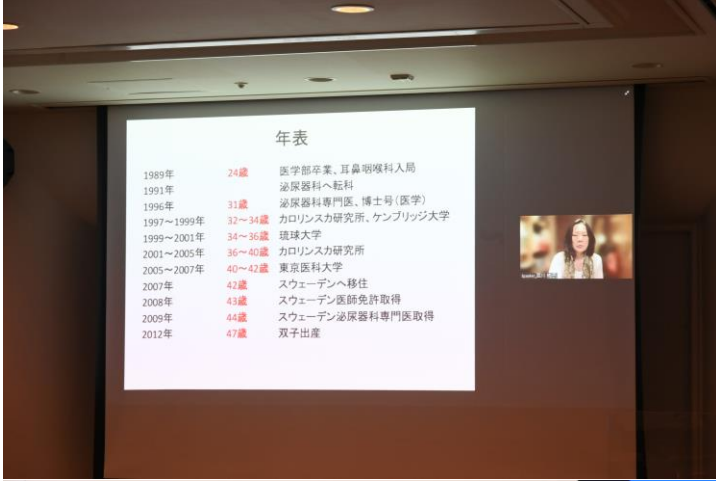
第三部は、昨年はコロナ禍の最中であったため、zoom meeting の形で行った。今年は初めて本来のワールドカフェ形式で開催した。オンサイトのための開催であったためか、参加者中 2/3 が男性医師と、前回との違いが顕著であった。ダイバーシティの意識が少しずつ浸透してきていることも反映していることを強く期待したい。時間の制約のため、予定していたよりは議論の時間が短くなったが、①日本泌尿器科学会内でのポジティブアクションの是非②コロナ禍でのワークライフバランスというテーマについて盛況なディスカッションを行えた。以下にご意見の一部を示す。

<第三部の参加者からお寄せいただいた声>

- ・アメリカの医者なんて大体午後5時には帰っているのに、日本は変だなと思っていたのでこういう輪が広がっていけばいいと思う。
- ・医局内にも女性医師、働き方改革のチームを作っているが機能しておらず、参加した。
- ・AJMCの会長の講演を聞いたが、そのAJMC自体は病院長と学部長から成り立っており、164名中女性が1名のみと聞き、ポジティブアクションはダイバーシティが成熟していない段階においては必要な手段と思われた。ただし実力は伴わないといけない。
- ・学会等の座長については女性の割合を決めて、かつ女性医師が立候補しやすいような方法を提示していくことが必要だろう。
- ・昨年のハイブリッド開催を比較し、オンサイトのための開催だと、女性医師が参加しにくい。
- ・コロナ禍で教授回診が無くなった（良いこと）。
- ・ウェブカンファレンスにより時間の有効利用に繋がっているが、断りにくい会議も増えた。
- ・働き方改革・男女共同参画は皆さんで目標を共有することが大事だと思った。

来年度以降は地方総会でも同様の形式で開催することを検討中である。

文責) 日本泌尿器科学会 ダイバーシティ推進委員会 吉川武志







第109回日本泌尿器科学会総会

ダイバーシティ推進委員会企画 ～風の時代の働き方改革～

2021年12月9日(木) 13:30-16:30 第16会場

※第3部については事前申し込み推奨（定員20名程度）
(14:15-15:30 指導医教育コース認定プログラム)



本シンポジウムではコロナがもたらした医師への影響についての報告と働き方改革を取り上げます。また、ワールドカフェ形式での座談会を行います。全国の泌尿器科医の交流の後押しができるよう、皆様のご参加をお待ちしております。

第一部 コロナがもたらすエトセトラ（13:30-14:15）

- ・ COVID-19感染症がもたらした影響 医師へのアンケート結果より
札幌医科大学泌尿器科 西田幸代先生
京都先端科学大学健康医療学部言語聴覚学科
/京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科 楯谷智子先生

第二部 ダイバーシティ推進委員会 シンポジウム(14:15-15:30) (指導医教育コース認定プログラム)

- 「女医さんだって普通の生活がしたい。」スウェーデンの働き方
カロリンスカ大学泌尿器科 宮川絢子先生
- 「医師の働き方改革と男女共同参画」：AJMCの取り組み
全国医学部病院長会議理事長/藤田医科大学 湯澤由紀夫先生

第三部 ダイバーシティ・カフェ（お土産あり）（15:30-16:30）

グループに分かれて座談会を行います。今年のテーマは、①ポジティブアクションを学会内で行うことについて②コロナ禍を含めたワークライフバランスについて、です。忌憚のないご意見をご準備ください！
良きお土産あります。それ目当てでも是非！

第3部 ダイバーシティ・カフェを お申込みの方へ

<ディスカッションテーマ>

①日本泌尿器科学会においてポジティブ・アクション（女性医師の登用を積極的に行うこと）を推進することに賛成か反対か？

②コロナ禍で、ワークライフバランスは怎么样了になりましたか？働き方改革が進むきっかけになるとおもいますか？

それぞれへのご意見を1-2分ほどにおまとめ
なってご参加ください。

すべての泌尿器科医が前向きになれる未来を
目指し、熱い議論ができるよう努めます！

Happiness to All Urologists !!

良きお土産あります！

参加お申込みは下記URLまたは二次元コードから：

[https://forms.gle/
fU8kh2a1zc6X2RS26](https://forms.gle/fU8kh2a1zc6X2RS26)

